

平成29年12月4日
熊 本 県 宇 城 市

宇城市が地方自治法施行 70 周年記念総務大臣表彰を受賞 ～ 「業務改革モデルプロジェクト」による取組等を評価 ～

本年は、地方自治法が施行されて 70 周年を迎えますが、このように大きな節目の年に、本市は、自らの創意工夫により、地方自治の充実発展に寄与した市町村として、総務大臣表彰を受賞しましたのでお知らせします。

本表彰は、地方自治の進展及び住民の福祉の増進に努めた団体や個人に対し、贈られるもので、全国の市町村では 124 団体、熊本県内では本市を含めて 5 団体が受賞されています。

なお、表彰式及び記念式典については、去る 11 月 20 日に執り行われており、本市からは守田市長が出席しました。

1 表彰概要

地方自治の進展及び住民の福祉の増進に努めたものに対して、地方自治法施行 70 周年記念式典の開催にあわせて表彰を行うもの。

2 宇城市の受賞理由について

自らの創意工夫により、優れた施策を実施し、地方自治の充実発展に寄与した自治体として受賞。

本市は、合併後取り組んできた財務書類の作成・公表や今年度、総務省が実施している「業務改革モデルプロジェクト事業」において、窓口業務や内部管理業務の改革を進めていることが評価され、受賞に至りました。

熊本県の自治体は宇城市を含め、5 団体が表彰。（他は、熊本市、八代市、西原村、五木村）その他、民間団体や個人の受賞も行われました。

3 表彰式及び記念式典

日程：平成 29 年 11 月 20 日（月）

会場：東京国際フォーラム

【参考】業務改革モデルプロジェクト事業

総務省で実施されている公募事業であり、民間企業の協力のもとB P R※1(Business Process Re-engineering)の手法を活用しながら住民の利便性の向上に繋がる業務改革にモデル的に取り組む自治体を支援することで、汎用性のある改革モデルを構築し、横展開を図る事業。

宇城市の提案事業は、本年6月5日に本プロジェクトの事業委託団体として採択され、本年度において、①内部管理業務について、R P A※2 (Robotic Process Automation)による業務の自動化を検証、②人とR P Aによって効果的な案内を行うハイブリッド方総合窓口を設置、②マイナンバーカードの活用等による申請書等の簡素化等、最新の技術を活用した業務改革に向けた調査・分析を行うこととしている。

※1 既存の業務を抜本的に見直し、業務の流れを最適化する観点から見直すこと。

※2 A I等による業務効率化・自動処理技術のこと。

【問い合わせ先】

総務部市長政策室 成松次長、溝上係長

(担当：行政経営係)

〒869-0592 熊本県宇城市松橋町大野 85

TEL：0964-32-1803（直通）

FAX：0964-32-0110